

## 使用済燃料の取得計画及び予定再処理数量

(単位：t・U<sub>pr</sub>)

年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
取得計画	8	24	96	340	312	0	524	425	540	266	<u>394</u>	<u>380</u>	<u>520</u>	<u>560</u>	<u>720</u>
予定再処理数量									140	181	<u>150</u>	<u>320</u>	<u>480</u>	<u>640</u>	<u>800</u>
貯蔵量	8	32	128	468	780	780	1304	1729	2129	2214	<u>2458</u>	<u>2518</u>	<u>2558</u>	<u>2478</u>	<u>2398</u>

注：・t・U<sub>pr</sub>は照射前金属ウラン質量換算。

- ・数値は端数処理しており、一致しない場合がある。
- ・貯蔵量は輸送容器（キャスク）に収納されている使用済燃料も含む。
- ・アクティブ試験（H18.3～H21.2）で再処理した使用済燃料は、約430 t・U<sub>pr</sub>である。

(参考)

平成20年5月に公表した計画

(単位：t・U<sub>pr</sub>)

年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
取得計画	8	24	96	340	312	0	524	425	540	266	495	711	702	800
予定再処理数量									140	181	395	480	640	800
貯蔵量	8	32	128	468	780	780	1304	1729	2129	2214	2315	2546	2607	2607

注：・t・U<sub>pr</sub>は照射前金属ウラン質量換算。

- ・数値は端数処理しており、一致しない場合がある。
- ・貯蔵量は輸送容器（キャスク）に収納されている使用済燃料も含む。
- ・アクティブ試験（H18.3～H20.7）に用いる使用済燃料は、約430 t・U<sub>pr</sub>である。